



(記入例)

従業者等の勤務体制及び勤務形態一覧表

サービスの種類( 移動支援事業 )

事業所・施設名( ○○ヘルパーステーション )

職種	勤務形態	氏名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週の合計	週平均の勤務時間	常勤換算後の人数	資格の有無及び種類
			月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日				
管理者	B	○○ ○○	7	7	7	7	7	5		7	7	7	7	7	5		7	7	7	7	7	5		7	7	7	7	7	5		160	40		ホームヘルパー2級
サービス提供責任者	B	○○ ○○	7	7	7	7	7	5		7	7	7	7	7	5		7	7	7	7	7	5		7	7	7	7	7	5		160	40		介護福祉士
従業者	B	○○ ○○	5	5	5	5	5	5		5	5	5	5	5	5		5	5	5	5	5	5		5	5	5	5	5	5		120	30		ホームヘルパー2級
従業者	D	○○ ○○	4	4	4			4		4	4	4			4		4	4	4			4		4	4	4			4		64	16		ホームヘルパー2級
従業者	D	○○ ○○			3	3	3					3	3	3					3	3	3					3	3	3			36	9		ホームヘルパー2級
従業者	D	○○ ○○				3	3						3	3						3	3						3	3			24	6		ホームヘルパー2級
		計																												404	101	2.5		
事務職員	B	○○ ○○	7	7	7	7	7	5		7	7	7	7	7	5		7	7	7	7	7	5		7/7	7/7	7/7	7/7	7/7	5/5					

備考1 もっとも基本となる勤務体系を記載してください。

備考2 申請する事業に係る従業者全員(管理者含む)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入して下さい。夜勤、準夜勤については、網かけをする等その旨を表示して下さい。

備考3 職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載し、「週平均の勤務時間」については、職種ごとのAの小計と、B～Dまでを加えた数の小計の行を挿入して下さい。

勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務

備考4 常勤換算が必要な職種は、A～Dまでの「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が勤務すべき時間数で割って「常勤換算後の人数」を算出して下さい。

備考5 算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨てて下さい。

備考6 勤務時間数には、休憩時間を除いて記載して下さい。登録ヘルパーの場合は、サービス提供時間と移動時間の合計を勤務時間数として下さい。

備考7 資格の有無及び種類は、「介護福祉士」「理学療法士」等の資格、または養成研修等を受講している場合は「ホームヘルパー0級」「全身性障害者ガイドヘルパー」等を記載して下さい。